

スターリンの原爆開発と戦後世界

ベルリン封鎖と朝鮮戦争の真実

本多巍耀著 A5判ソフトカバー362頁 本体2,700円 ISBN978-4-8295-0742-1

**KGBスパイと米ソ外交文書が解き明かす
ソ連の原爆開発の実態
スターリンの脳内異変は
冷戦世界にどのような影響を与えたか**

8月15日に
全国紙・ブロック紙
広告掲載します

- ・ソ連が原爆完成に向かって悪戦苦闘したプロセスをKGBスパイたちが証言
- ・戦後、米ソが激しいかけひきを繰り広げた「冷たい戦争」の山場であるベルリン封鎖と、その2年後に「熱い戦争」に突入した朝鮮戦争に焦点を絞り、東西陣営の内幕を描く
- ・スターリン、フルシチョフ、ルーズベルト、トルーマン、金日成、李承晩、毛沢東、周恩来などキーマンの回想録、書簡・電報などをフルに活用したノンフィクション

本多巍耀 (ほんだたかあき)
1945年神奈川県生まれ。東京理科大学理学部卒業。富士通株式会社入社(流通業関連営業部門配属)、2005年定年退職。現在は日本防衛学会会員、戦略研究学会会員、日本尊厳死協会終身会員、日独協会会員、文化日独コミュニティー会員、日本・トルコ協会会員、日米協会会員。著書に『皇帝たちの夏ードイツ軍戦争計画の破綻』『大統領と共にー動物の謝肉祭イン・ホワイトハウス』『消えた帝国ー大統領ウィルソンの挫折』『原爆投下への道程ー認知症とルーズベルト』『原爆を落とした男たちーマッド・サイエンティストとトルーマン大統領』がある。



スターリン



KGB職員フェクリソフ



アチソン国務長官



ベルリン大空輸の
功労者タナー少将



原爆のすべてをソ連に伝授したクラウス・フックス博士



原爆の機密を盗み出したローゼンバーグ夫妻



トルーマン大統領



李承晩



金日成

8月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 7月26日(木) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
スターリンの原爆開発と戦後世界	部	
8月新刊 本体 2,700円		